

よ読んでみよう 解いてみよう さん太のワークシート

岡山神社(岡山市)は、岡山理科大(同)とコラボし、アジア最大級の肉食恐竜「タルボサウルス」をデザインした御朱印を作り、数量限定で頒布しています。記事を読んで質問に答えましょう。

Q1

御朱印は神社や寺に参拝した証しとしていただくものです。どんなデザインの御朱印があったらいいと思いますか。絵に描いてみましょう。

てい かく ねん
低学年も
チャレンジ!

Q2

この御朱印は銀色のホログラム箔の下地の上に、何をイメージしたイラストが描かれていますか。正しいものを選びましょう。

- ① 月を背にしてほえるタルボサウルスのかわいらしい姿と岡山理科大に生える植物
- ② 太陽を背にしてほえるタルボサウルスの迫力ある姿と当時の植物
- ③ 砂漠の真ん中でほえるタルボサウルスの孤独な姿とモンゴル・ゴビ砂漠の植物

岡山神社

肉食恐竜の御朱印いかが

岡山神社(岡山市北区石関町)は、アジア最大級の肉食恐竜「タルボサウルス」をデザインした御朱印(A5判)を作り、数量限定で頒布している。恐竜研究に力を入れる岡山理科大(同理大町)とコラボした。銀色のホログラム箔を下地とし、太陽を背にしてほえるタルボサウルスの迫力ある姿と当時の植物をイメージしたイラストを描いた。作画に当たっては、同大恐竜学博物館学芸員の市川美和さん(33)が資料を提供し、同大恐竜学科が監修した。岡山神社の禰宜、久山桃代さん(43)が子どもの頃から恐竜好きで、2018年に開館した恐竜学博物館を何度も訪ねた。そのうちに市川さんと親

しくなり「恐竜をデザインした御朱印と一緒に作りませんか」と持ちかけたのがきっかけだ。タルボサウルスは約7千万年前に生息。博物館には全長約10メートル、高さ約2・8メートルの全身骨格標本が保管されている。初穂料は1500円。博物館に御朱印を持参すると、岡山神社のオリジナルクリアファイルを先着順でプレゼントする。久山さんは「岡山が恐竜で盛り上がる一助になれば」、市川さんは「タルボサウルスの骨格標本にぜひ、会いに来てください」と話している。問い合わせは岡山神社(086-222-7198)。(玉川貢広)



タルボサウルスをデザインした御朱印を持つ久山さん=11日、岡山神社

数量限定で頒布 岡山理科大とコラボ

2026年9月22日付、エリア広域面

Q3

約7000万年前に生息したタルボ

サウルス。同大恐竜学博物館に保

管されている全身骨格標本は、全長約何メートル、高さ約何メートルでしょう。

過去の問題は
こちらから▶▶



◇「さん太のワークシート」は自由にダウンロードして、学校や家庭での学習に活用してください。